

お願い

この説明書は実際にご使用になられる方のお手元にも必ず届くようお取り計らいください。

# ベルト片寄り検出器

## LWIO-B\*\* 取扱説明書

このたび坂本電機製ベルト片寄り検出器をご採用いただきありがとうございます。

この説明書は、ベルト片寄り検出器の取扱い、保守について述べたものですから、ご使用前にご熟読の上、据えつけ、保守、点検などに正しくご活用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください

### (株)坂本電機製作所

本社・和白工場 〒811-0202 福岡市東区和白3丁目27-55  
TEL:(092)606-2731 FAX:(092)608-1984

津屋崎工場・器具営業 〒811-3304 福津市津屋崎7丁目23-40  
TEL:(0940)72-4193 FAX:(0940)72-4197

大阪営業所 〒536-0022 大阪市城東区永田4丁目15-24  
TEL:(06)6961-0084 FAX:(06)6961-0085

## 1、ご購入時の点検について

ご注文通りの製品が届きましたか。輸送中の振動、事故等で破損していないかご確認ください。

- (1) 輸送中に破損したところはないか。  
外装、タッチローラ、レバー、ねじ部等に傷がついたり、曲がっているところはないか。
- (2) ご注文通りの製品かどうか。  
形式、定格等がご注文通りかをご確認ください。  
万一、不具合などありましたらご注文先にご連絡ください。

## 2、ご使用される周囲環境について

本機器は下記の周囲環境条件でご使用になれます。（特にご指定のある機器については、納入時の最終仕様図に記載されています）

- (1) 温度：－10～＋50℃、但し氷結がないこと。
- (2) 相対湿度：95%以下、但し結露がないこと。
- (3) 腐食性雰囲気のある場所ではご使用になれません。
- (4) モータや減速機などのそばでご使用になっても問題はありますが、振動板や振動フィーダなどのような、強い振動が発生する機械のそばでは誤動作の可能性があります。
- (5) 同様に、強い機械的衝撃が発生する場所でも、誤動作の可能性がありますのでご注意ください。

## 3、据付けについて

もし据付けが悪いと、誤動作や本機器の故障を招く場合があります。下記にご留意ください。

- (1) 強固で平坦な面に取付けてください。
- (2) 取付ねじは2本のM8ボルト（供給外）で締め付けて回り止めを施してください。
- (3) 据付け場所が浸水や塵埃の浸入の恐れがある場合、据付け途中若しくは以前に放置することは避けてください。正常な取付け状態及びケーブル引込み状態で保護構造機能が有効です。
- (4) 動作限界以上は動きません。これ以上の動作は破損します。作動片の位置にご留意ください。接点動作完了位置に達し内蔵接点が確実に開閉します。
- (5) タッチローラーは必ずコンベヤベルトのエッジに対して、5～20mm程度の隙間をもたせて据付けてください。
- (6) 設置場所は駆動、ダミープーリーの近くの両サイドに据付けるのが一般的です。



## 5、保守点検について

### (1) 点検時期

使用頻度、使用条件、環境により点検時期は左右されますが、少なくとも1ヶ月毎に点検してください。

### (2) 点検内容

点検項目	処置方法	備考
外観の傷、凹み、曲がりの有無	使用可か否か判定し、不可若しくは判定不能なら現品交換	
タッチローラーの損傷の有無	使用可か否か判定し、不可若しくは判定不能なら現品交換	
塗装のはげ、錆の有無	損傷が軽ければ錆除去後、補修塗装 判定が困難なら現品交換	
内部点検で浸水の有無	浸水跡が在る場合、現品交換 軽傷なら乾燥させ、浸水原因を調べ除去	
パッキン類の損傷・劣化の有無	少しでも損傷があれば交換	
取付ねじ、レバー取付ねじ等の緩み	増し締め、緩み止め（固着材）	
引込みケーブルの損傷	損傷がある場合、再配線	
接点ユニットの消耗確認	ユニットの接点部が消耗している場合、 また樹脂部分が焦げている場合、交換	
動作試験	試運転での動作確認	
その他の使用者決定事項		

完了時、点検箇所を再確認しカバーを取付けてください。

## 6、分解、再組立について

付図1構造図を参照してください。

- (1) 品番4のなべ小ねじを緩め、品番2のカバーを外しますと内部の点検が出来ます。
- (2) 品番12の接点ユニットを交換する場合、品番13のなべ小ねじを緩めると接点ユニットが分解できます。再組立後は必ず、開閉動作をご確認してください。
- (3) 品番3のパッキンは脱落防止の為、接着剤でカバーに固定しています。交換する場合は細いドライバー等を利用して取り外し、新しいパッキンを均一に装着してください。接着剤は非シリコン系のゴム接着用をご使用ください。

(4) その他の箇所は分解しないでください。

(5) 内部の再組立が確実に完了したことを確認し、カバーを均等になるように締め付けてください。

## 付図 1 構造図

No.	品名	備考(手配コード)	No.	品名	備考(手配コード)
1	ケース		14	M5 接地用なべ小ねじ	
2	カバー		15	ケーブルグランド	
3	パッキン		16	M8 Uナット	
4	M5x20 なべ小ねじ		17	カップワッシャ	
5	軸		18	レバー	
6	ハウジング		19	M10 ナット	
7	オイルシール		20	小形樹脂ローラ	
8	ベアリング		21	鋼球	
9	Oリング		22	ばね	
10	CEリング		23	ばね受け板	
11	カム		24		
12	接点ユニット		25		
13	M5x25 なべ小ねじ		26		

